

歯科診療における抗菌薬フォーミュラ Ver1

2023年1月30日作成

推奨	推奨		オプション
一般名	アモキシシリン水和物250mg		クリンダマイシン塩酸塩150mg
代表的な製品名	GE:アモキシシリンカプセル	先発:サワシリン	先発:ダラシン
薬価	10 ¹ 円/カプセル	10 ² 円/カプセル	23 ⁸ 円/カプセル
標準的1日薬価	30 ³ ~40 ⁴ 円	30 ⁶ ~40 ⁸ 円	95 ² 円
用法	1日3~4回		1日4回(重症時1日3回)
用量	1回250~500mg		1回150mg(重症時1回300mg)
感染性心内膜炎高リスク時	2g単回		600mg単回
半減期(hr)	0.97±0.09(250mg単回)		2.15(150mg単回)

(投与日数)

- ・抜歯(下記リスク因子なし)→抗菌薬の推奨なし
- ・歯科用インプラント・抜歯(感染性心内膜炎の高リスク症例)→単回(手術1時間前に服用)
- ・下顎埋伏智歯抜歯手術・抜歯(手術部位感染リスク因子あり)→単回~48時間(手術1時間前から服用開始)

(有効性)

- ・抗菌薬効果判定の目安は3日とする。増悪の際は外科的消炎処置の追加、他剤への変更を考慮する。

(注意事項)

- ・膿瘍を形成している場合は切開などの消炎処置を行ってから抗菌薬を開始する。
- ・ペニシリンアレルギーがある場合

成人にはクリンダマイシン(CLDM)1回150mgを1日4回内服
(カプセルが服用できない人にはクラリスロマイシン(CAM) 1回200mg 1日2回)。
小児にはクラリスロマイシン(CAM) 1回7.5mg/kg 1日2回内服する。

(参考文献)

- 1: 歯周病患者における抗菌薬適正使用ガイドライン
- 2: JAID/JSC感染症治療ガイドライン2016-歯性感染症-
- 3: 感染性心内膜炎の予防と治療に関するガイドライン(2017年改訂版)
- 4: 術後感染予防抗菌薬適正使用のための実践ガイドライン